

「架け橋期」の育ちと学びについて

茨城県教育庁生涯学習課
就学前教育・家庭教育推進室

1 「架け橋期」とは

- ・ 5歳児から1年生修了までの2年間を「架け橋期」といいます。
- ・ この期間は生涯にわたる学びや生活の基盤をつくるための重要な時期で、「持続可能な社会の創り手となることができる力の基礎を育む」「この時期にふさわしい主体的・対話的で深い学びの充実を図る」ことを目指します。

参考：文部科学省「幼保小の架け橋プログラムの実施に向けての手引き(初版)」より

2 「架け橋期」の育ちと学びについて

- ・ 幼児期は、遊びを中心として、頭も心も動かして、主体的に様々な対象と直接関わりながら総合的に学んでいきます。
その中で育まれた やり抜く力 や 協調性、自信等の「**非認知能力**」は、変化する社会を生きていく中で重要な力です。
- ・ 幼児期の「**夢中になって遊び込む姿**」を、小学校以降の「**夢中になって学び込む姿**（主体的・対話的で深い学び）」へと繋いでいくことが大切です。
- ・ 幼児教育施設と小学校では「**幼児期の終わりまでに育って欲しい姿**」を手がかりに話し合い、架け橋期の子どもたちの「**やってみたい**」思いをつないでいく「**架け橋カリキュラム**」を作成しています。



3 架け橋期の教育について動画を見て理解を深めましょう

動画コンテンツ

「遊びは学び 学びは遊び “やってみたい”が学びの芽」
(文部科学省)



<https://www.youtube.com/watch?v=UxfAl3XWfGo>

4 架け橋期の共通の視点～幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿～

10の姿は、子どもの成長の方向性を示すものです。
一人一人の発達に応じて育まれていきます。
到達目標にせず、お子さんが取り組んでいる姿を励ましながら育てていくことが大切です。

- ① 健康な心と体
- ② 自立心
- ③ 協同性
- ④ 道徳性・規範意識の芽生え
- ⑤ 社会生活との関わり
- ⑥ 思考力の芽生え
- ⑦ 自然との関わり・生命尊重
- ⑧ 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚
- ⑨ 言葉による伝え合い
- ⑩ 豊かな感性と表現



「架け橋期」における家庭での関わり（10の姿から）

家庭でできる お子さんとの関わり



幼児教育施設、小学校、家庭で共通理解を図り、子どもたちの「やってみたい」思いを育みながら学びや生活を豊かにしていきましょう。

1 健康な心と体

自ら健康で安全な生活をつくり出すようになる

- ・ 早寝早起き朝ごはん
- ・ 定期予防接種、定期健診
- ・ 思い切り運動する

2 自立心

自分の力でやり遂げる体験などを通して自信をもって行動するようになる

- ・ お子さんの「やってみたい」の思いを大切に
- ・ 身の回りの自分のことは自分でできるように
- ・ 失敗や挑戦をできる限り見守る

3 協同性

友だちと一緒に目的の実現に向けて考えたり協力したりするようになる

- ・ 積極的にお手伝いをさせ、たくさんほめてあげよう

4 道徳性・規範意識の芽生え

よいことや悪いことが分かり、きまりを守ったり、相手の立場になって行動したりするようになる

- ・ してよいこと、しなくてはいけないことを教えるときは、お子さんが理由を考えられるように伝える

5 社会生活との関わり

家族を大切にしたり、身近な人と触れ合って地域に親しみをもったりするようになる

- ・ お手本を示し、あいさつや返事の習慣を

6 思考力の芽生え

身近な事象から物の性質を感じ取ったり、予想したりして、多様な関わりを楽しむようになる

- ・ お子さんの疑問や質問に丁寧に応じ、興味を広げよう

7 自然との関わり・生命尊重

自然への愛情や畏敬の念をもち、生命の不思議さなどに気付き、動植物を大切にできるようになる

- ・ 多くの自然体験や、生活体験の機会をつくり、お子さんとともに楽しもう

8 数量や図形・標識や文字などへの関心・感覚

遊びや生活の中で、数量や図形、標識や文字などに親しんだりして、興味や関心、感覚をもつようになる

- ・ 数を数える
- ・ しりとり、なぞなぞ、カルタ

9 言葉による伝え合い

経験したことを言葉で伝えたり、話を聞いたりして、伝え合いを楽しむようになる

- ・ 読み聞かせをして、子どもと一緒に時間を過ごそう
- ・ 話をゆっくり聴いてあげよう

10 豊かな感性と表現

心動かす出来事に触れ、感じたことを表現して、表現する喜びを味わい、意欲をもつようになる

- ・ いろいろな素材を使って、作ったり描いたり
- ・ 心を動かす出来事を経験

◎子育てに役立つ漫画や動画、子育て相談Q&Aなど子育てや家庭教育のヒントが満載の「家庭教育応援ナビ」もぜひご覧ください！



<https://www.edu.pref.ibaraki.jp/katei/>